

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書 C 区分

制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団

内容
◆小学校、中学校(合唱共演) <ul style="list-style-type: none">・歌手とピアニスト、計2名を派遣する。・より美しい声を出すためのウォーミングアップから始め、共演合唱の練習をおこなう。・ワークショップの最初に、京フィルメンバーによるミニコンサートを実施。

タイムスケジュール(標準)
挨拶(5分) ミニコンサート(10分) ウォーミングアップ(5分) パート練習(30分) 休憩(10分) 合唱練習(30分) 終了

派遣者数
合唱指導講師1名、ピアニスト1名、事務局1名

学校における事前指導
共演楽譜(5月下旬に学校に配布する共演課題曲)を事前に譜読みをしておいてもらう。 各パートのメロディをある程度歌えるようにしておいてもらう。 歌詞の内容、意味を考えておいてもらう。

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書 C 区分

制作団体名	特定非営利活動法人 京都フィルハーモニー室内合奏団
公演団体名	京都フィルハーモニー室内合奏団

演目
ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」/ロッシーニ 楽器紹介 [小]アイネ・クライネ・ナハトムジークより第1楽章/モーツァルト [中]ヴァイオリン協奏曲集「四季」より「春」の第一楽章/ヴィヴァルディ [小]ずいずいずっころばし/童謡(木管5重奏) [中]木管5重奏のための「3つの小品」より第1楽章/イベール 魔法使いの弟子(ナレーション付) デュカス(ファリントン編曲) ~休憩~ 共演:「気球に乗ってどこまでも」「翼をください」「花」「ふるさと」の内1曲選択 校歌をオーケストラ伴奏で歌おう ポストホルンギャロップ/ケーニッヒ オペラ「カルメン」より抜粋/ビゼー(金澤恭典編曲) [Enc]憂いもなく/ヨゼフシュトラウス ・小学校=コンサート終了後、弦楽器体験 ・中学校=質問コーナー

派遣者数
歌手(司会)1名、第1ヴァイオリン2名、第2ヴァイオリン1名、ヴィオラ1名、チェロ1名、 コントラバス1名、フルート1名、オーボエ1名、クラリネット1名、ファゴット1名、ホルン1名、 トランペット1名、トロンボーン1名、打楽器1名、計15名 スタッフ3名 総計18名

タイムスケジュール(標準)					
到着	仕込み	本公演	休憩	撤去	退出
9時	設営 9-10時 GP 11時-	13時30分 -15時(+15分)	15分	—16時	16時

実施校への協力依頼人員
特になし

演目解説

●ウィリアムテル序曲より「スイス軍の行進」/ ロッシーニ(金澤恭典編曲)

当時ベートーヴェンより人気があったと言われている、イタリアの作曲家ロッシーニの代表的オペラ「ウィリアムテル」序曲より、トランペットのファンファーレで始まる軽快な曲をお聴きいただきます。テレビでもよく流れていて親しまれている名曲です。

●楽器紹介

各楽器の音色や形の違いや名前を覚えましょう!また一緒に演奏するとどんな響きになるのかもよく聴きましょう。

[小]アイネ・クライネ・ナハトムジークより 第一楽章 / モーツァルト

神童と呼ばれ、3歳で作曲した天才、モーツァルトを代表する名曲です。日本語で「小夜曲」と呼ばれています。弦楽器だけで演奏します。

[中]ヴァイオリン協奏曲「四季」より「春」第一楽章/ヴィヴァルディ

描写音楽の先駆けとなった曲で日本でも古くから愛されている名曲です。弦楽器だけで演奏しますが、技巧的なヴァイオリンソロが小鳥の鳴く声や嵐を表現します。

[小]ずいずいずっころばし童謡(木管五重奏版)(柏原賢編曲)

弦楽器だけの曲の後には、管楽器だけで日本の曲をお聴きいただきます。モーツァルトが活躍した18世紀の古典派の時代に誕生した楽器編成で、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンの構成です。

[中]木管五重奏のための「3つの小品」より第一楽章

弦楽器だけの曲の後には、木管五重奏の編成の曲をお聴きいただきます。楽器編成は、フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、ホルンです。イベールは生粋のバリ人で、フランスのエスプリの効いた、おしゃれな曲を作っています。

●魔法使いの弟子(語り付)/ デュカス(イアン ファリントン編曲)

ドイツの文豪ゲーテが書いた物語を、フランスの作曲家デュカスが音楽で表した名曲です。魔法使いの留守中に、見習いの弟子が魔法を使ってホウキに水汲みをさせるが、止め方を習っていないので洪水に……。楽しい語り付で絵を見ているよう。

●【共演 オーケストラ伴奏で合唱】

「気球にのってどこまでも」「翼をください」「花」「ふるさと」の中から選曲

●【校歌をオーケストラ伴奏で歌おう】

いつもピアノ伴奏で歌っている学校の校歌をオーケストラ伴奏で歌いましょう。

●ポストホルンギャロップ/ケーニッヒ(金澤恭典編曲)

郵便が到着したことを知らせる、昔の楽器ポストホルンを使って演奏します。でも、もう一つ楽器が登場!ポストホルンとホウキのラッパで掛合いながら演奏します。日常生活で使う道具を楽器にしました。

●オペラ「カルメン」より抜粋/ ビゼー(金澤恭典編曲)

現在も世界中で一番上演されているオペラ「カルメン」から何曲か有名な曲を抜粋して演奏します。歌や、トランペットの独奏を、織り交ぜながらお聴きいただきます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

〈小学校・中学校〉日本の名曲を2部合唱用に編曲しています。
この歌を通して、大きな声や、美しい声で歌の内容を表現ができるよう指導する。

児童生徒とのふれあい

〈小学校〉

コンサート終了後、弦楽器体験を行う。メンバーが直接児童に指導することにより、ふれあいが生まれる。

〈中学校〉

コンサート終了後、全生徒対象にオーケストラのメンバーや指揮者に対しての質問を受け付け、コミュニケーションをとることにより、ふれあいが生まれる。

新型コロナウイルス感染予防のための工夫

① 共演曲の代案

本公演の中での練習で十分楽しめる「ボディーパーカッション」を提案

② 楽器体験

1学期(6月、7月)の小学校プログラムの楽器体験は、中学校と同様「質問コーナー」へ変更する。

以降の公演は状況に応じて対応する